

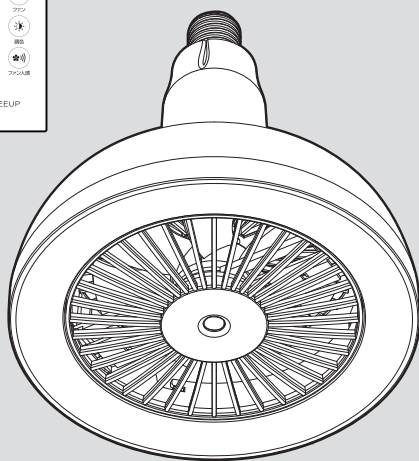
THREEUP

人感センサー付

LEDサーキュレーション

LC-T2130

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
仕様	4
パッケージ内容	4
各部のなまえ	4

ご使用の前に

知っておいていただきたいこと	5
設置する	5
リモコンについて	6

ご使用方法

リモコンの操作方法と機能の設定	7
角度を調節する	8
人感センサーについて	8

点検・修理

お手入れと保管方法	9
故障かな?と思ったら	10
長期使用製品についてのご注意	10
保証・サービス	裏表紙

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	----------------------------------	---	--------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガの原因になります。修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。感電やケガ、事故の原因になります。屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

本体のすき間にピンや針金などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

ぶついたり、強い衝撃を与えたりしないでください。変形によるショート、発火の原因になります。



禁止

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。火災やけどの原因になります。

ストーブやガスコンロの近くなど高温になる場所に取り付けしないでください。火災や故障の原因になります。製品の周囲温度は5~35℃の範囲内で使用してください。

引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガンリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しないでください。また、本体に向けて吹きかけないでください。爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体に当てないでください。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。健康を害する原因になります。

次の器具には取り付けしないでください。

- ・調光機能付きの器具。
※100%点灯でも使用不可。
- ・誘導灯や非常用照明器具。
- ・水銀灯などのHIDランプ器具。

破損や発煙、短寿命の原因になります。

次の取付器具には取り付けしないでください。

- ・破損している。
- ・ゆるみやぐらつきがある。
- ・差し込みがゆるい。

感電やショート、発火の原因になります。

警告

直流電源では絶対に使用しないでください。

破損、発煙の原因になります。

LEDライトを直視しないでください。

目の痛みの原因になります。



禁止

送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。

過熱による本体の変形、発火の原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。

ボタン電池を誤飲する原因になります。万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

電源は必ず家庭用100V電源を使用してください。

異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。

取り付けや取り外し、お手入れの際は、必ず壁スイッチを切ってください。感電やケガの原因になります。

口金にホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず守る

調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用のスイッチに交換してください。

- そのまま使用すると、火災や故障の原因になります。
- 壁スイッチの交換には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店または工事店に依頼してください。

包装用のポリ袋はお子様の手が届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

口金は口金E26の取付器具の奥までしっかりと回し込んでください。

取り付けが不十分な場合、落下によるケガや破損の原因になります。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておく、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。



必ず守る

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。
- 高温になる場所(屋外、直射日光の当たる場所、ストーブやガスコンロの近くなど)に保管しないでください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止してください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がある。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

警告



ぬれ手禁止

ぬれた手で取り付けや取り外し、お手入れをしないでください。

感電の原因になります。



接触禁止

点灯中と消灯直後は器具に触れないでください。

やけどの原因になります。

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

前ガードを取り外した状態で運転しないでください。

ケガや事故の原因になります。

風通りの悪い密閉型器具には取り付けしないでください。

風が十分に送られず、熱がこもり、故障の原因になります。

薬品や化粧品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

被照射物と10cm以上離してください。色褪せや変色の原因になります。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

• 「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

• LEDには寿命があります。外観に異常がなくても、内部の劣化は進行しています。

また、□金E26の取付器具などの劣化で発煙、発火に至る場合がありますので、定期的に点検してください。

本体の取付後は、ゆるみがないか定期的に点検してください。

落下による故障やケガの原因になります。

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。

本体を取り付ける際は、必ず安定した場所で行ってください。

転倒やケガの原因になります。



禁止



必ず守る



接触禁止

ガードの内側に指などを入れないでください。

ケガや故障の原因になります。

仕様

本体サイズ	直径18.5×高さ21.5cm	本体重量	約520g
材質	ABS	電源	AC100V 50/60Hz
首振り	手動(約120°)		
LED ライト	消費電力	10W	器具光束 約810lm (明るさ100%時 白熱灯60W相当)
	機能	明るさ3段階切替 (30%・60%・100%)、調色3段階切替 (昼光色・電球色・温白色)	
ファン	消費電力	6W	風量 3段階切替 (弱・中・強)
1時間あたりの電気代	約0.43円 (16W：LEDライト+ファン連続運転時)		

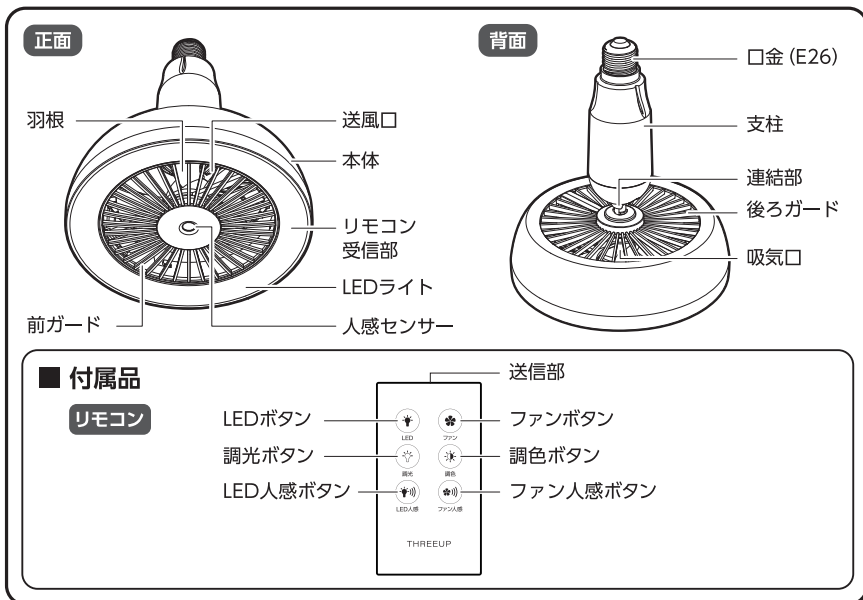
※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本 体	1	リモコン (CR2032電池内蔵)	1
取扱説明書 (保証書付き) 本書	1	—	—

各部のなまえ



ご使用の前に

知っておいていただきたいこと

- LED光源のみの交換はできません。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさがわずかに異なる場合があります。

設置する

■ 取付環境の確認

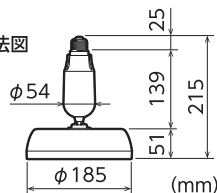
● 取付可能な器具の例

天井に固定された口金E26の取付金具で、ランプが下向きの開放型器具に取り付けてください。



周囲と本体との間に十分なすき間が取れる器具。

● 寸法図



次のような場所には取り付けることができません。

● 周囲の環境

- ・湿度の高い場所、雨や水がかかる場所、結露の発生する場所
- ・直射日光のあたる場所、火や熱源に近い場所
- ・リモコン送信部から本体の受信部まで2.5m以上離れた場所

● 取り付けできない場所の例



下向きの開放型器具でも、奥まった位置。



密閉型器具、密閉型に近い器具、断熱材施工器具。



ペンダントソケットはファン動作時に電源コードが回転してしまうおそれがあります。



風の通りが悪い密閉型器具

■ 器具の取り付け/取り外しかた

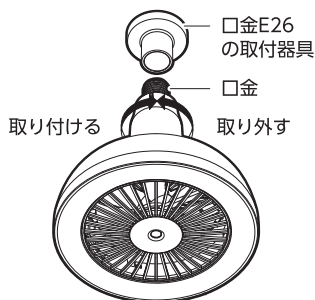
⚠ 警告



取り付けや取り外しの際は、必ず壁スイッチを切ってください。
感電やケガの原因になります。

- ・取り付ける際は、支柱部を時計回りに回してください。口金は口金E26の取付器具の奥までしっかりと回し込んでください。
- ・取り外す際は、支柱部を反時計回りに回してください。

注意 過度に回し込み過ぎると、破損の原因になります。



リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、
早く消耗する場合があります。

■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2032/3V」です。

- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、
矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着
します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまで、
はめ込みます。

■ 操作範囲

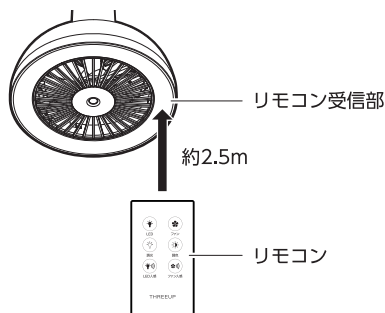
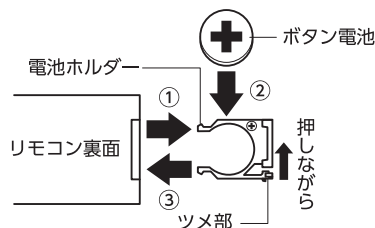
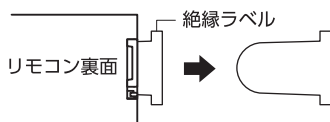
リモコンの送信部を本体のリモコン受信部
に向けて使用してください。操作距離は直線で
約2.5mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した
際、まれに本体が反応して動作することがあ
ります。これは本製品と同じ周波数を利用し
ている機器で起きる現象です。

そのような場合は本体に影響しない場所で
ご使用ください。

メモ

本製品の運転はリモコンのみでの操作となります。
リモコンをなくさないよう、注意してください。



ご使用方法

リモコンの操作方法と機能の設定

■ 操作と設定の前に

- 初めに壁スイッチを「入」にしてください。
壁スイッチを「入」にするとLEDライトが点灯します。この状態でリモコンの操作が可能となります。
壁スイッチを「切」にするとLEDライトが消灯して、電源が「OFF」となり運転を停止します。
この状態ではリモコンの操作はできません。
- リモコンは操作時に“ピッ”と電子音が鳴ります。

メモリー機能

- 『LED』ボタンを押して消灯し再びLEDライトを点灯させると、LEDライトは停止時の設定で点灯します。
- 壁スイッチを「切」にして再び「ON」にした場合、ファンは停止時の設定で運転を再開します。
※LEDライトの設定はリセットされます。

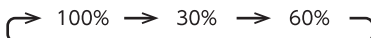
■ 各ボタンの操作と機能について

① LEDボタン

押すごとに点灯、消灯を切り替えます。

② 調光ボタン

LEDライトの点灯中、押すごとに光の明るさが切り替わります。



③ 調色ボタン

LEDライトの点灯中、押すごとに光の色が切り替わります。

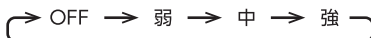


④ LED人感ボタン

- 人感センサーによるLEDライトの点灯、消灯を設定します。
- 押すと人感センサーが「ON」になります。
もう一度押すと“ピッピッ”と電子音が鳴り、人感センサーが「OFF」になります。

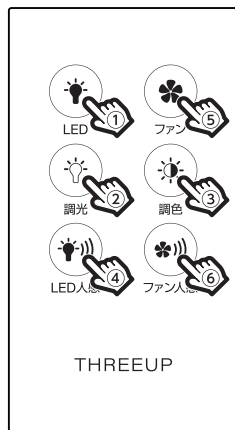
⑤ ファンボタン

押すごとに風量が3段階で切り替わります。



⑥ ファン人感ボタン

- 人感センサーによる送風運転の開始、停止を設定します。
- 押すと人感センサーが「ON」になります。
もう一度押すと“ピッピッ”と電子音が鳴り、人感センサーが「OFF」になります。

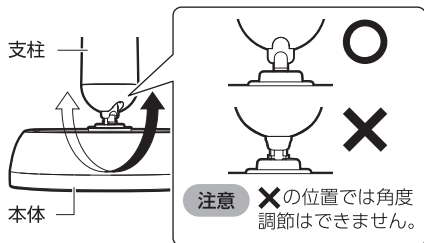


メモ

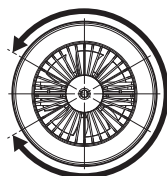
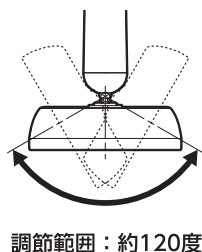
- 壁スイッチを「切」にすると、人感センサー機能も「OFF」になります。
人感センサーにてLEDライトと送風を「ON」にする場合は、壁スイッチを切らないでください。
- LEDライト、ファン、人感センサーの機能は、それぞれ単独で設定できます。

角度を調節する

① 片手で支柱を持ち、もう片方の手で角度調節をしたい位置まで本体を回します。



② 角度を調節します。



回転範囲：
約300度

調節範囲：約120度

注意



必ず守る

本体を回転させるときは、必ず支柱を持って回転させてください。

支柱を持たずに回転すると、□金から緩んで落下するおそれがあります。



禁止

左上図のX部の位置で角度調節をしないでください。

X部の位置で角度調節をすると、破損の原因になります。

人感センサーについて

人感センサーは人の動きを感知して、自動的に運転と停止を行います。

※壁スイッチを切ると人感センサーも「OFF」になります。

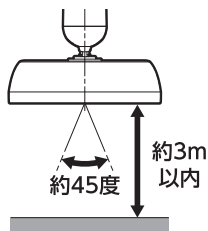
設置環境

- 人感センサーの特性上、次のような場所では作動しなかったり、誤作動したりする場合があります。
 - ・カーテンの近くや風などで揺れるもの(植物など)の近く
 - ・人感センサーや感知範囲に直射日光が当たる場所
 - ・エアコンなどの送風を受ける場所
 - ・温度の高い場所や急激な温度変化のある場所
 - ・湿度の高い場所や加湿器の近く
- 人がいても、ゆっくりとした動きや速い動き、小さい動き、じっとしているときなどには人感センサーは感知しません。
- ペットや熱を出す器具(他の暖房器具・お掃除ロボットなど)にも反応する場合があります。
- 感知距離は約3m以内です。

メモ

人感センサーが連続で約2分間、人を感知しないと待機状態となります。待機中に人感センサーが人を感知すると運転を再開します。

人感センサーの感知範囲と距離



お手入れと保管方法

警告



必ず守る

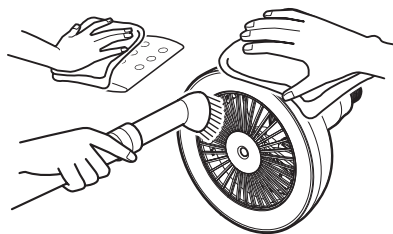
お手入れの際は、必ず壁スイッチを切ってから本体を取り外してください。

感電やケガの原因になります。

■ 本体とリモコンのお手入れ

ぬるま湯が薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取り、乾いた柔らかい布で拭いて、しっかり乾かしてください。

- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- ガードのすき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。

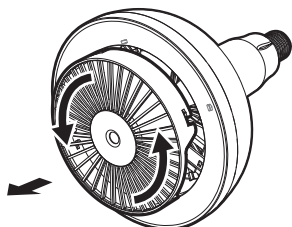


■ ガードの内側のお手入れ

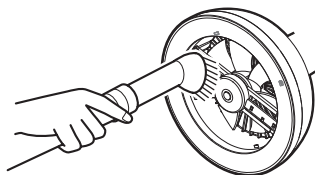
前ガードを取り外して、本体と同じ方法でお手入れをしてください。

① 前ガードを取り外します。

前ガードを反時計回りに回し、手前に引いてください。

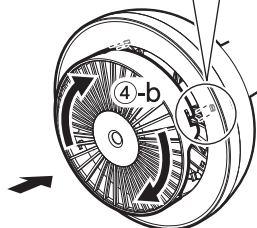
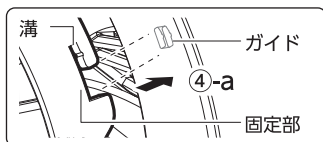


③ 内側のお手入れをします。



④ 前ガードを本体に取り付けます。

- 前ガードの固定部と本体のガイドの位置(4か所)をあわせて、前ガードを取り付けてください。
- 前ガードを時計回りに回し、ガイドを固定部の溝にはめ込んでください。



⑤ 前ガードが確実に取り付けられているかを確認します。

ぐらつきや緩みがあると、落下によるケガや破損の原因になります。

■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
LEDライトが点灯しない。 ファンが回転しない。	<ul style="list-style-type: none"> 壁スイッチが「切」になっている。 ブレーカーが「切」になっている。 口金の取付部がゆるんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 壁スイッチを「入」にして、リモコンの『LED』ボタンまたは『ファン』ボタンを押して「ON」に設定してください。 ブレーカーを「入」にしてください。 口金を口金E26の取付器具に確実に取り付けてください。
LEDライトやファンが突然停止した	<ul style="list-style-type: none"> 人感センサーが「ON」になっており、約2分間人を感知しなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 約2分間人を感知しないと待機状態になります。連続して運転する場合は、『LED人感』ボタンまたは『ファン人感』ボタンを押して、人感センサーを「OFF」に設定してください。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ボタン電池が消耗している。 ボタン電池の入れかた (+/-) が間違っている。 本体の受信部にリモコンを向けていない。またはリモコンと受信部の間に障害物がある。 本体とリモコンとの距離が離れている。 本体の受信部とリモコンの送信部が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいボタン電池に交換してください。 ボタン電池を正しい向きに入れ直してください。 障害物を取り除き、リモコンを本体に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。 操作距離は直線で約2.5mです。操作位置または本体の設置場所を変更してください。 本体の受信部とリモコンの送信部のお手入れをしてください。
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 前ガードが正しく取り付けられていない。 ガードのすき間などにホコリがたまっている。 口金の取付部がゆるんでいる。 本体の一部が周辺の物と接触している。 	<ul style="list-style-type: none"> 前ガードを正しく取り付けてください。 お手入れをしてホコリを取り除いてください。 口金を口金E26の取付器具に確実に取り付けてください。 本体が周辺の物と接触しないように角度調節してください。
人感センサーで「ON」にならない	<ul style="list-style-type: none"> 人感センサーの設定が「ON」になっていない。 壁スイッチが「切」になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの『LED人感』ボタンまたは『ファン人感』ボタンを押して、“ピッ”と電子音が鳴ることを確認してください。 壁スイッチを「入」にしてください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店またはスリーアップカスタマーサポートにご相談ください。

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンが回っても、回転が不規則に変化する。
- 回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりする。